

<第120号>

平成27年2月1日発行

少年センターだより

可児市少年センター 可児市広見一丁目1番地(可児市役所人づくり課内)
TEL(0574)62-1111

継続した補導活動と声掛けの大切さ

可児市少年センター所長 川合 俊

8月の特別補導で、加藤和助青少年育成推進委員長と一緒に回ることができました。初めての夜間の補導でしたので、中高生への声掛けは、少し緊張するところがありました。

しかし、加藤委員長は、喫煙をしていた若者(明らかに未成年と思われる)に、「こんばんは。君、何歳?」と話しかけられました。若者が「はたち」と答えると、「20歳の方は、あんまり“はたち”という言い方はしないよ。」と明るく普通に会話をされました。その若者は、観念したのかたばこを吸うのをやめました。親しげに話しかけることが大切ですが、それだけではダメなことをダメと伝えることはできません。まさに、ベテラン補導員さんの妙を見た気がしました。

可児市の補導活動は、102名の補導員さんにより4人一組を基本に年間130日余り行っていただいています。時間帯は、朝、昼、薄暮、夜の4パターンです。それぞれお仕事をお持ちの中での活動ですので、感謝の気持ちでいっぱいです。

補導では、たまり場になりやすい場所や不審者が出没した場所などを巡回の中に入れて行っていただいているほか、たばこの吸い殻やペットボトル、アルミ缶などを拾っていただいています。意識的に回っていただくことで、ずいぶん改善された場所もあります。

継続した補導活動を行っていることが、様々な犯罪や非行を防ぐ一助になっています。今後も、補導員さんの力をお借りして一層充実した補導活動を行っていきたいと思います。

「地域のおじさん、おばさん運動」をご存知ですか



「地域の子どもは、地域で守り育てる」を合い言葉に大人が子どもたちひとりひとりを温かく見守りながら、と

きに励ましときに注意や助言をすることにより、地域の連帯感と教育力を高めていくことを目的にした運動です。

- ・子どもたちに「おはよう」、「おかえり」など、やさしく声をかけ、顔見知りになりましょう。
- ・よい行いをしたときは、ためらわずほめてあげましょう。
- ・危険な遊びやルール違反には、見て見ぬふりをせず注意しましょう。

可児市では、26年3月20日現在 358人の方が登録されています。
問い合わせは可児市役所人づくり課(男女参画・青少年係)へ

補導車の啓発テープの内容を一新しました

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」でした。

11月2日(日)に、市内各地の大型店舗や公民館まつり会場で啓発活動を行い、「あいさつ+愛の一声運動の実施」「青少年の地域活動への参加」「安全・安心な地域づくり」を呼びかけました。

さらに、強調月間に先がけ、少年センターの補導車で巡回する際に流す啓発テープの内容を見直し、新たに収録しました。

ケータイ利用のルールや危険薬物使用の防止を入れました 非行防止、環境浄化、不審者撲滅の三つを柱に内容構成をしました

- ・こちらは可児市少年センターのパトロール車です。
- ・青少年を健全に育成する良い環境を作りましょう。
- ・家族のふれあいを深め明るい家庭を作りましょう。
- ・厳しく温かい目で青少年を見守り愛の一声をかけましょう。
 - ・こちらは可児市少年センターのパトロール車です。
 - ・インターネットやケータイ利用のルールや約束はできていますか。
 - ・周りに危険な薬物を使っている人はいませんか。
 - ・青少年を事故や犯罪の被害から守りましょう。
- ・こちらは可児市少年センターのパトロール車です。
- ・市内で青少年を狙った不審者が出没しています。
- ・明るい挨拶と笑顔のあふれる街をつくり、みんなで青少年を守りましょう。

アナウンスのレベルの高さに感動

可児工業高等学校応用技術科3年、放送部所属の大西悠さんに、収録のアナウンスをお願いしました。

可児工業高等学校の放送部は、9年連続全国大会に出場し、昨年度は見事優勝を果たすなど優れた成績を残しています。今年度、大西さんは、岐阜県大会の朗読部門で優勝し、全国大会に出場されています。

また、テープのBGMとして、可児市文化創造センターで実施している市民参加プロジェクトのミュージカル「君といた夏～スタンドバイミー可児～」のテーマ曲を使用しました。

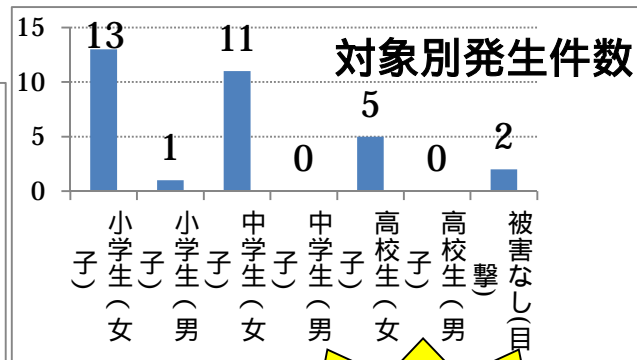
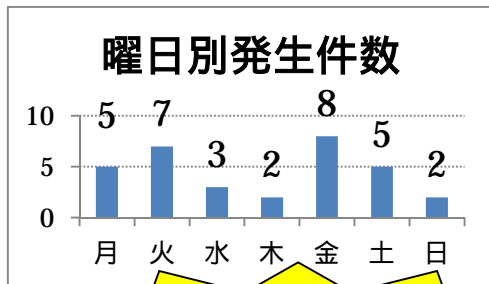
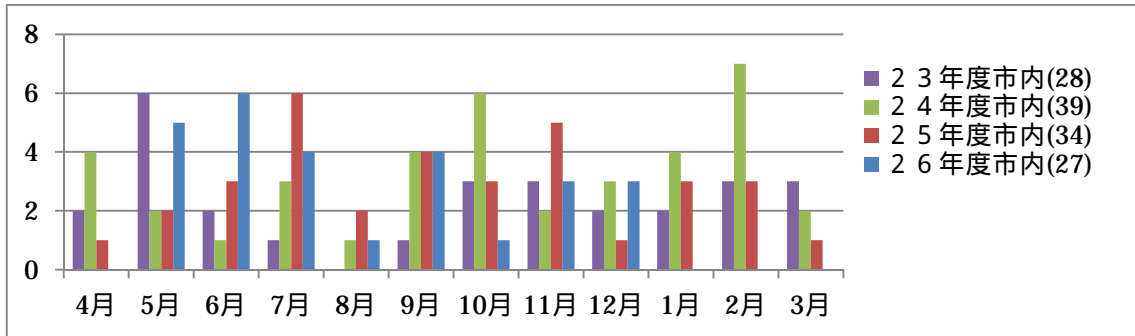
青色回転灯を付けたパトロール車が来たら、大西さんの素敵な声にぜひ耳を傾けてください。



【FMららでの収録風景】

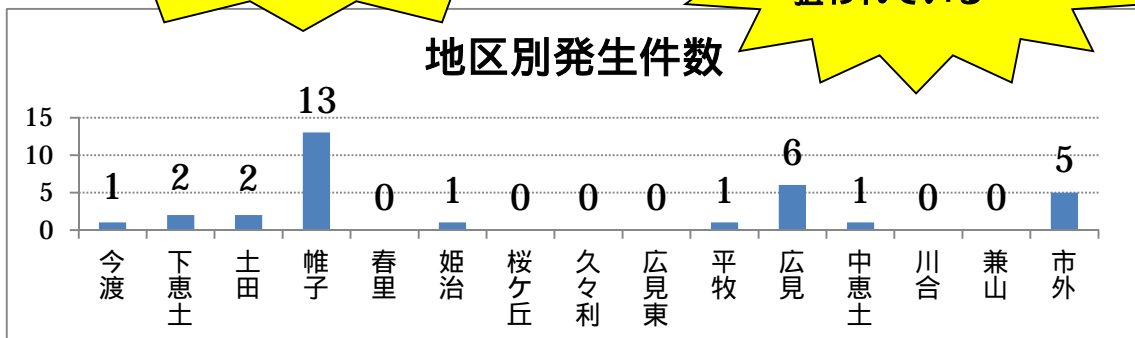
26年度の不審者情報

月別の発生件数（平成23年度～平成26年度）（H27.1.26現在）



5月、6月、9月、10月、
火曜日、金曜日は、要注意！

女子児童・生徒が
狙われている



すぐメールかに 登録手順

（現在の利用者数4444人）

下記のメールアドレスに空メール（件名・本文に何も書かずに送るメール）を送信すると、仮登録メールが返信されます。その内容に表示されたURLにアクセスし登録ページにお進みください。

kani@sugumail.com

二次元バーコードの読み取りが出来る携帯電話をお持ちの方は、右のコードをご利用ください



あいさつや声かけは、青少年に直接働きかける効果的な非行防止です

平成26年度補導活動のまとめ

補導状況（4月～12月）

月	補導日数・補導員数				学 識 別						行 為 別						
	補導日数	補導延日数	補導員数	声かけ人数	小学生	中学生	高校生	大学生	有職少年	無職少年	不良行為	マナー注意	行動注意	容姿など注意	激励	あいさつ	その他
4	7	7	17	11	2	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0
5	4	4	13	11	1	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0
6	11	12	37	18	1	5	2	0	0	0	0	3	0	0	15	1	
7	18	20	66	14	4	3	2	0	2	3	0	0	0	0	14	2	
8	15	17	56	70	26	8	36	0	0	0	10	0	0	10	50	2	
9	11	13	44	29	8	7	8	0	4	2	1	1	7	0	20	0	
10	10	10	30	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	
11	11	11	37	25	1	12	12	0	0	0	1	4	0	0	20	0	
12	10	10	30	23	18	5	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	
計	97	104	330	208	61	55	71	0	6	5	1	12	14	0	171	5	

夏期特別補導

	延べ日数	参加補導員数	声かけ数
地区の特別補導	61日	515人	135人+
少年センター特別補導	14日	48人	13件44人

地区別の夏休み特別補導では、地区の事情に合わせながら、補導活動を行っていただきました。花火や飲酒なども含め、積極的に声かけをしていただきました。

少年センターの特別補導では、市の推進員、小中学校 PTA 会長、地区の補導部長の皆さんと事務局で行いました。

補導活動の成果と課題

鳴子公園や、鳴子神社、平成記念公園、KYBスタジアムなどのたまり場になりやすい箇所や、不審者が出没した箇所を入れて補導を行っていただいています。

可児駅や鳴子公園では、たばこの吸い殻や飲食のごみが目立ちました。

8月は、夏休みの特別補導の巡回時刻を午後8時30分から10時30分とするなど夜間の補導を強化し、多くの青少年に声掛けをすることができました。

10時以降の深夜徘徊にあたる青少年に声掛けをすることもできました。

不審者情報を青少年育成推進委員会等で情報提供していることで、各地区で伝えていただき、地区の補導に生かしていただいています。

今後、ゲームセンターやコンビニなど店舗にもご協力いただき、積極的に立ち寄るようにしていきます。

少年センターでは、問題行動等、青少年の悩み事にかかわる相談活動を実施しています。
可児市役所人づくり課内（62-1111）